

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	藤岡市における住みよいまちづくりのための未普及対策（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）											重点配分対象の該当	<input checked="" type="checkbox"/>
交付対象	藤岡市												
計画の目標	下水道未普及地域を解消することにより、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図り、快適な暮らしを創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	673	A	673	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					平成30年度	令和2年度末	令和4年度末	
1	下水道処理人口普及率を32%（H30）から34%（R4）に向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用する人口（人）/総人口（人）				32%	33%	34%	
2	汚水処理人口普及率を65%（H30）から80%（R4）に向上させる。 汚水処理人口普及率 汚水処理施設を利用できる人口（人）/総人口（人）				65%	75%	80%	

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠(污水)	新設	第1処理分区(A1-1)	污水管 200 L=1,300m	藤岡市						88		策定済		
	A07-002	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠(污水)	新設	第3処理分区(A1-2)	污水管 200 L=3,000m	藤岡市						223		策定済		
	A07-003	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠(污水)	新設	第4-3処理分区(A1-3)	污水管 200-350 L=3,000m	藤岡市						223		策定済		
	A07-004	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠(污水)	新設	第4-2処理分区(A1-4)	污水管 200 L=2,800m	藤岡市						109		策定済		
	A07-005	下水道	一般	藤岡市	直接	藤岡市	管渠(污水)	新設	計画策定及び検討業務	計画策定及び検討に係る資料分析等	藤岡市						30		策定済		
												小計					673				
												合計					673				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

藤岡市で実施する。

事後評価の実施時期

令和5年9月

公表の方法

市のホームページで公表する。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

下水道処理人口普及率、汚水処理人口普及率、共に若干ではあるが伸びが見られ、下水道の整備により未普及地区の解消が図られた。
これにより、河川等の水質改善に寄与できた。

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

未普及地区を解消を目的に下水道の整備を引き続き進めて行く。
また、市民の快適な生活環境の向上につなげたい。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道処理人口普及率		
	最終目標値 34%	市街地の人口減と他事業（都市計画事業や地下埋設物）との進捗や調整により下水道整備が遅れている。	
2	污水処理人口普及率		
	最終目標値 80%	市街地の人口減と他事業（都市計画事業や地下埋設物）との進捗や調整により下水道整備が遅れている。	